



港区元麻布のビル屋上に設けられた「一畳田んぼ」で10日、親子連れら約30人が稲刈りを体験した。写真。間近にそびえる超高層の六本木ヒルズを見上げながら、慣れない手つきでカマを持った子供たちが実りの秋を実感した。

### 「ヒルズ」見上げて稲刈り

農業を趣味のように楽しんでもらおうという「メリーファーマーミング・プロジェクト」の一環。7階建てビルの屋上約150平方メートルの「メリーガーデン」と名付

け、一畳田んぼや、たる、バケツ約100個に稲を育ててきた。

このビルに事務所を持つグラフィックデザイナー、水谷孝次さん(58)も提唱者

の一人で、「都会はストレスが多いが、土とたわむれて癒やされ、食べておいしい」。この日は玄米約1・5キやプランターで育てたナス、オクラ、シシトウなどを収穫した。参加した新宿区の小学4年、桑原大河君(9)は「稲刈りは初めて楽しかった」と友達と競うように稲を刈り取った。